

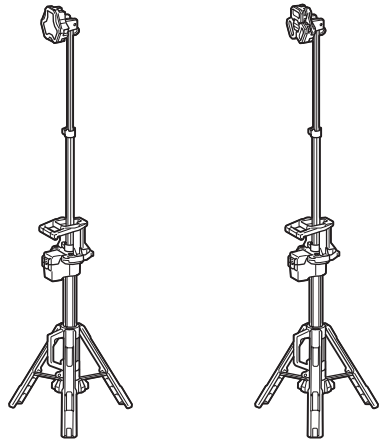
Makita

取扱説明書

充電式タワーライト

モデル ML813

モデル ML814



このたびは充電式タワーライトをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ タワーライト安全上のご注意	10
・ 各部の名称および標準付属品	11
・ 別販売品のご紹介	13
・ バッテリ（別販売品）について	14
・ 使い方	17
・ 本製品について	17
・ 三脚の展開と収納	17
・ ライトヘッドの高さ・角度調整（ML813の場合）	19
・ ライトヘッドの高さ・角度調整（ML814の場合）	21
・ ライトヘッドの収納方法（ML813の場合）	24
・ ライトヘッドの収納方法（ML814の場合）	25
・ ライトの点灯	26
・ 本製品の持ち運び	27
・ 保護機能	29
・ 故障かな？と思ったら	30
・ 保守・点検について	31
・ 本製品のお手入れ	31
・ ご修理の際は	31

主要機能

主要機能		モデル	ML813	ML814
		LED		12 灯 27 W
電源		スライド式バッテリー* ¹ : DC14.4 V、18 V		
本製品寸法 (長さ × 幅 × 高さ)	展開時	573 mm × 658 mm × 2,240 mm		
	収納時	260 mm × 216 mm × 1,000 mm		
本製品質量* ²		7.2 kg	7.4 kg	

* 1 : 使用可能なバッテリーについては、3 ページの「一充電当たりの連続点灯時間」を参照してください。

* 2 : バッテリー除く。

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

一充電当たりの連続点灯時間※





バッテリーの種類・電圧		連続点灯時間※		
14.4 V	18 V	弱	中	強
BL1415N		約 2.0 時間	約 1.3 時間	約 0.8 時間
	BL1815N	約 3.0 時間	約 1.8 時間	約 1.0 時間
	BL1820B	約 4.0 時間	約 2.0 時間	約 1.4 時間
BL1430		約 3.5 時間	約 2.0 時間	約 1.3 時間
BL1430B				
	BL1830	約 5.5 時間	約 3.0 時間	約 1.9 時間
	BL1830B			
BL1440		約 6.0 時間	約 3.0 時間	約 2.0 時間
	BL1840	約 8.0 時間	約 4.5 時間	約 2.5 時間
BL1450		約 7.5 時間	約 3.5 時間	約 2.0 時間
	BL1850	約 10.0 時間	約 5.5 時間	約 3.0 時間
	BL1850B			
BL1460B		約 8.0 時間	約 4.0 時間	約 2.5 時間
	BL1860B	約 12.0 時間	約 7.0 時間	約 4.0 時間

※ 連続点灯時間は参考値です。バッテリーの充電状態、使用環境により異なります。

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

- | | |
|---|--|
|  警告 | : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。 |
|  注意 | : 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。 |
|  注 | : 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。 |

⚠ 警告

使用環境

1. ご使用されるときは、周辺を整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 本製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 安全に責任を負う監督者がいない状態で、子供など補助を必要とする人を本製品に近づけたり、充電器および電源コードに触れさせないでください。
 - ・ けがの原因になります。

電気に関する安全事項

1. 充電器の電源プラグは電源コンセントに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させた状態で本製品に触れないでください。
 - ・ 感電する恐れがあります。
3. 本製品、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
 - ・ 本製品や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
 - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って本機や充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5. USB 端子付きの場合は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 針、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。
6. 不意な起動は避けてください。
 - ・ 本製品を持ち運ぶときは、電源が切れていることを確かめてください。
 - ・ 電源ボタンやスイッチに指をそえて持ち運ばないでください。

⚠ 警告

本製品の使用および手入れ

1. 電源ボタンやスイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ 電源ボタンやスイッチで起動および停止操作のできない場合、使用せず修理をお申し付けください。
2. 本製品の誤起動を防ぐために、使用後または以下の場合は電源ボタンやスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
 - ・ 調整、付属品の取り付け、取りはずし
 - ・ 保管、または修理
 - ・ 本製品を使用しないときや、受け渡し
 - ・ その他、危険が予想されるとき
3. 使用しない本製品、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・ 本製品や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
4. 子供に本製品、充電器およびバッテリーで遊ばせないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
5. 部品の破損や取り付け状態など、使用に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ ライトのLED照明に異常があるときは、ご自身で交換せず、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理または交換をお申し付けください。
6. 取扱説明書で指定した付属品、アタッチメントなどを使用してください。
 - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
7. 本製品および付属品やアタッチメントなどは、目的に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
8. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

⚠ 警告

バッテリーに関する安全事項

1. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
2. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
3. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。
4. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
5. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
6. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - 発火、破裂の恐れがあります。
7. バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
8. 分解・改造をしないでください。
 - 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
10. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - バッテリーを周囲温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
11. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
 - バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
12. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

⚠ 警告

13.使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

- ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

14.使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。

- ・ 火傷、低温火傷の原因になるため注意してください。使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているため火傷の恐れがあります。

15.バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。

整備

1. 本製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。電源ボタンやスイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・ 本製品やバッテリーが異常に熱い。
- ・ 本製品やバッテリーに深いキズや変形がある。
- ・ 焦げくさい臭いがする。
- ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ 電源ボタンやスイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

⚠ 警告

3. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
4. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
5. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
6. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
7. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
8. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
 - ・ 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ ラベルに「発電機」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 周囲温度が 10 °C 未満、または周囲温度が 40 °C 以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
 - ・ 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
9. 電源プラグにぬれた手で触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
10. 延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
 - ・ 使用環境に適した延長コードを使用してください。
 - ・ 本機や充電器の使用時に延長コードが必要な場合、本機や充電器を最高の効率で支障なくご使用していただくために、十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

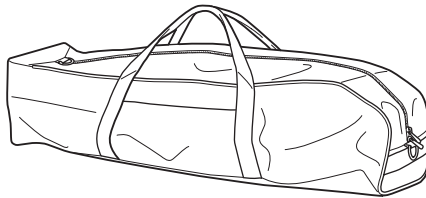
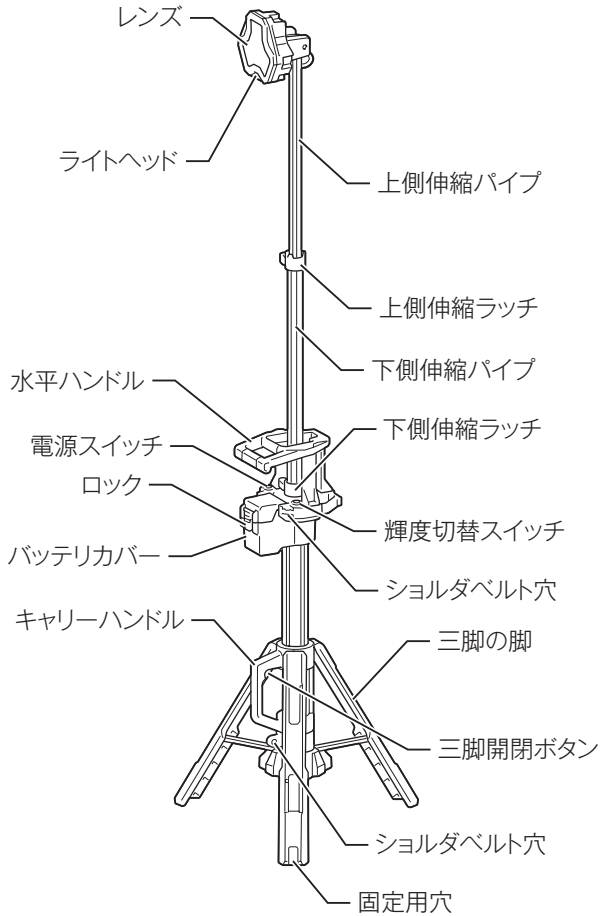
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

先に充電式製品として共通の注意事項を述べましたが、タワーライトとして、さらに次の注意事項を守ってください。

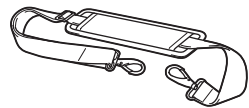
⚠ 警告

1. ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
 - ・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
2. 点灯したまま、布やダンボール等をかぶせないでください。
 - ・ 発火の恐れがあります。
3. 点灯中・点灯後のライトヘッドに触れないでください。
 - ・ やけどの恐れがあります。
4. ライトを使用しない場合や持ち運ぶ際は、ライトの電源を切り、バッテリーを抜いて、三脚を畳んでください。
5. ライトの落下やケガの防止のため、三脚は畳んだ状態で運んでください。
6. ライトを転倒や落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
 - ・ 故障や事故の原因になります。
7. ライトは転倒防止のため、水平で起伏のない場所に置くか、安定の良いところに固定して使用してください。
8. ライトは転倒防止のため、三脚はいっぱいまで広げて使用してください。また、風が強い時には使用しないでください。
9. ライトヘッドを伸縮する際は、指をはさまないように注意してください。
 - ・ けがの恐れがあります。
10. 三脚の脚を開閉する際は、指をはさまないように注意してください。
 - ・ けがの恐れがあります。
11. ライトヘッドの角度調整をする際は、指をはさまないように注意してください。
 - ・ けがの恐れがあります。

各部の名称および標準付属品 (ML813)

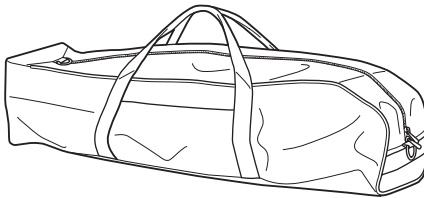
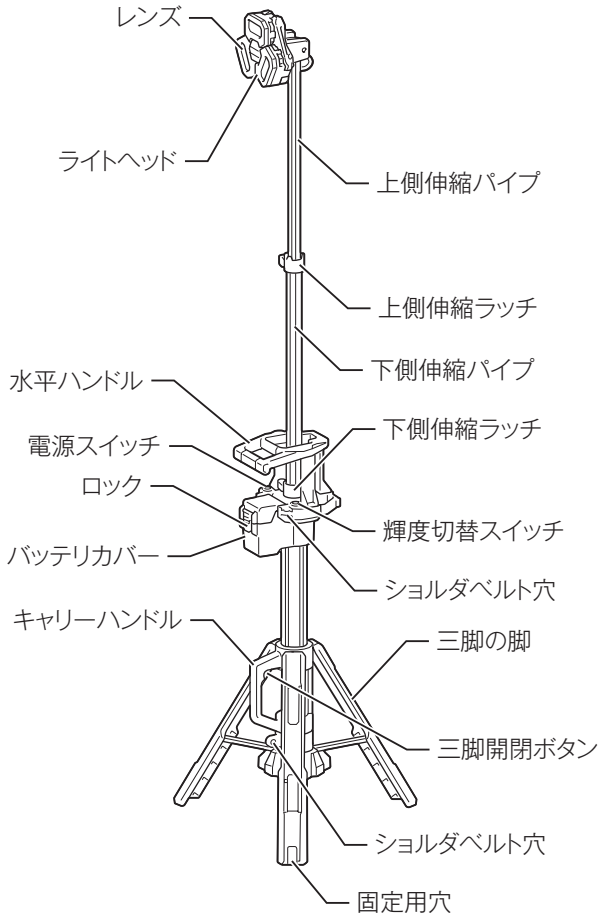


ツールバッグ

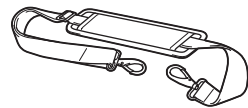


ショルダベルト

各部の名称および標準付属品 (ML814)



ツールバッグ



ショルダベルト

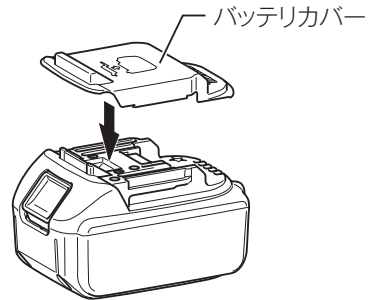
別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ バッテリー BL1415N (容量 1.5 Ah)
部品番号：A-58235
- ・ バッテリー BL1430B (容量 3.0 Ah)
部品番号：A-60698
- ・ バッテリー BL1450 (容量 5.0 Ah)
部品番号：A-59259
- ・ バッテリー BL1460B (容量 6.0 Ah)
部品番号：A-60660
- ・ バッテリー BL1815N (容量 1.5 Ah)
部品番号：A-60311
- ・ バッテリー BL1820B (容量 2.0 Ah)
部品番号：A-61715
- ・ バッテリー BL1830B (容量 3.0 Ah)
部品番号：A-60442
- ・ バッテリー BL1850B (容量 5.0 Ah)
部品番号：A-59900
- ・ バッテリー BL1860B (容量 6.0 Ah)
部品番号：A-60464
- ・ ツールバッグ
部品番号：A-71065
- ・ ショルダベルト
部品番号：A-71071

バッテリー（別販売品）について

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品からバッテリーを抜いて保管してください。



バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 1 灯のみ点灯のお知らせ表示になりましたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10 °C ~ 40 °C の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリー（別販売品）について

バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。

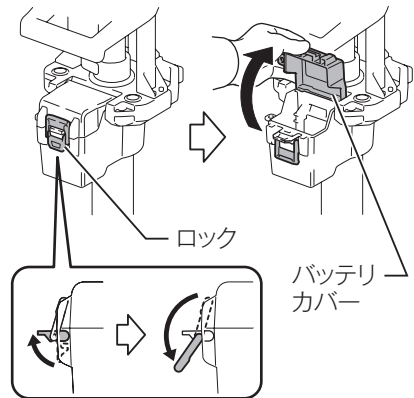
- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

注

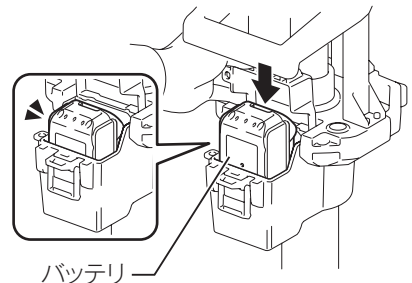
- ・ バッテリーカバーを開閉するときは、指を挟まないようにしてください。

バッテリーを本製品に取り付けるときは、

1. ロックをはずしてバッテリーカバーを開きます。



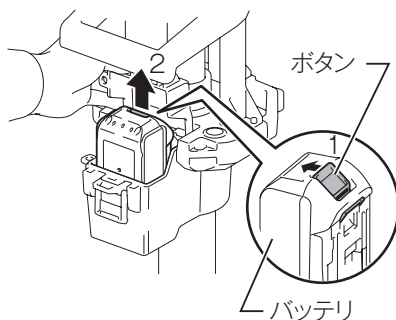
2. 右図のようにバッテリーを差し込み、カチッと音がするまでしっかり挿入してください。
3. バッテリーカバーを閉じてロックします。



バッテリー（別販売品）について

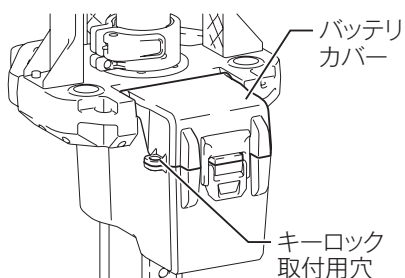
バッテリーを本製品から取りはずすときは、

1. バッテリー正面のボタンを引き下げながら
2. スライドさせます。



バッテリーカバーのキーロック

- ・ 本製品のバッテリーカバーにはバッテリー盗難防止にキーロックを取り付けることができます。



使い方

本製品について

⚠ 警告

本製品は転倒防止のため、水平で起伏がなく安定の良いところに固定して使用してください。

- ・ 本製品を不安定な状態で使用すると、転倒の恐れがあり事故の原因になります。

本製品の風窓をふさがないでください。

- ・ 発熱による変形や故障の原因になります。

⚠ 注意

本製品を持ち運ぶときは本製品からバッテリーを取りはずしてください。

三脚の展開と収納

⚠ 警告

ライトヘッドを伸ばす前に三脚を広げてロックされていることを確認してください。

三脚を閉じて保管する場合、垂直に立てないでください。

- ・ 本製品が転倒しけがや故障する危険があります。

三脚の脚を開閉する際は、両手で水平ハンドルとキャリーハンドルをしっかり握り確実に操作してください。また、可動部で指を挟まないように注意してください。

ライトは転倒防止のため、三脚はいっぱいまで広げて使用してください。また、風が強いときには使用しないでください。

⚠ 注意

三脚は水平な場所で展開・収納してください。

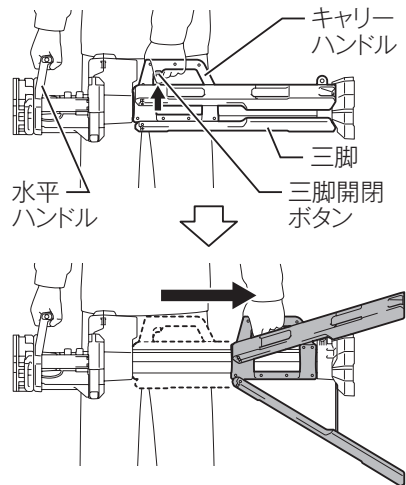
三脚のロックは三脚を最後まで開くと掛かります。三脚が完全に開いていない状態では使用しないでください。

- ・ ロックが掛からず、本製品が転倒する恐れがあります。

使い方

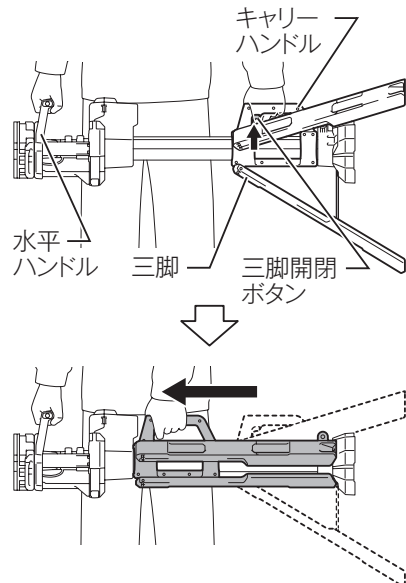
展開方法

1. 水平ハンドルとキャリーハンドルを持ち、三脚開閉ボタンを指で引きながらキャリーハンドルをスライドさせ三脚を開きます。
2. 三脚が開いてきたら三脚開閉ボタンから指を離します。
3. カチッと音が鳴るまでキャリーハンドルをさらにスライドさせ、三脚をロックします。



収納方法

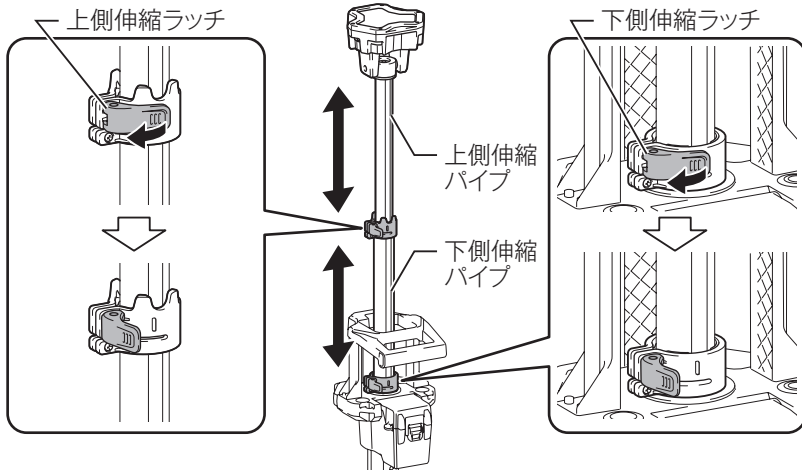
1. 水平ハンドルとキャリーハンドルを持ち、展開方法と逆の手順で三脚開閉ボタンを指で押しながらキャリーハンドルをスライドさせ、三脚を閉じます。
2. 三脚が閉じてきたら三脚開閉ボタンから指を離します。
3. カチッと音が鳴るまでキャリーハンドルをさらにスライドさせ、三脚をロックします。



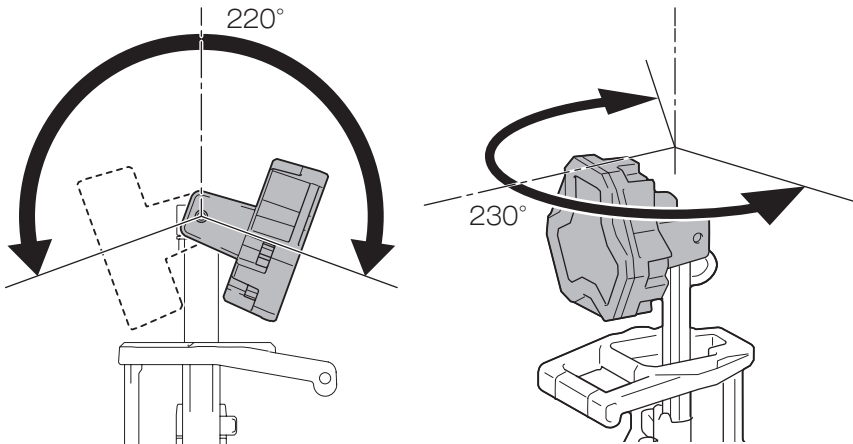
使い方

ライトヘッドの高さ・角度調整 (ML813 の場合)

1. 上側伸縮ラッチを開いて作業しやすい高さまで上側伸縮パイプを伸ばします。
2. 上側伸縮ラッチを閉めて上側伸縮パイプを固定します。
3. 長さが足りない場合は、下側伸縮ラッチを上側と同様に開いて下側伸縮パイプを伸ばし、最後に下側伸縮ラッチを閉めて下側伸縮パイプを固定します。



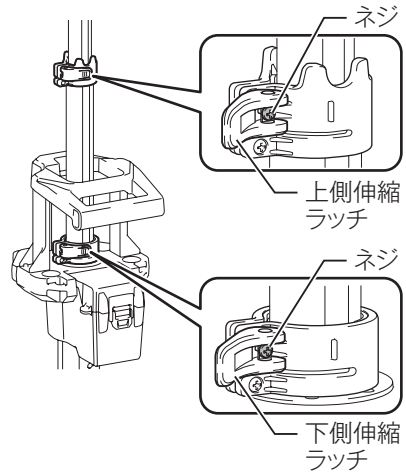
4. ライトヘッドの角度を調整します。
ライトヘッドは上下に 220° 、左右に 230° 回転できます。



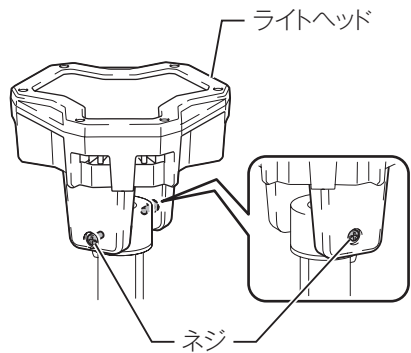
使い方

注

- ライトヘッドの角度を調節するときは、電源を切った状態で行い、指を挟まないようにしてください。
- ライトヘッドを回転させるときは、コードを巻き込まないでください。
- 繰り返し使用すると伸縮ラッチが緩むことがあります。この場合、上側伸縮パイプと下側伸縮パイプの双方がゆっくり動くように、ネジを調整してください。



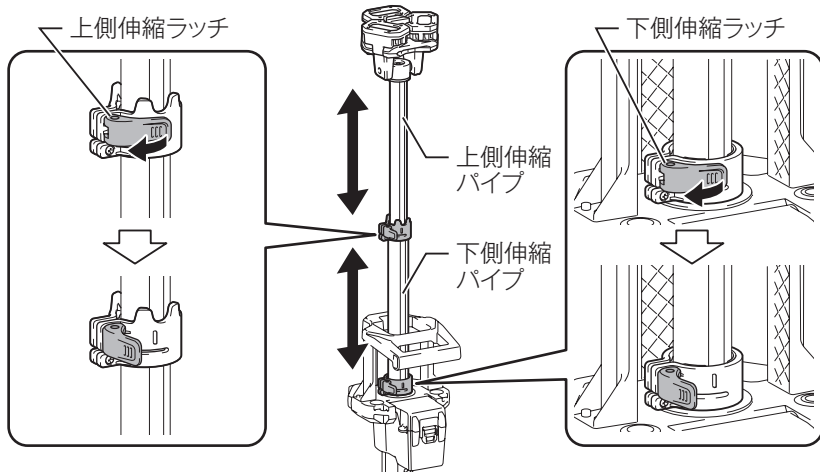
- 繰り返し使用するとライトヘッドが緩むことがあります。この場合、ライトヘッドのネジは手締めをしてください。
- ネジは、伸縮ラッチやライトヘッドを損傷する可能性があるため締めすぎないようにしてください。電動工具は絶対に使用しないでください。



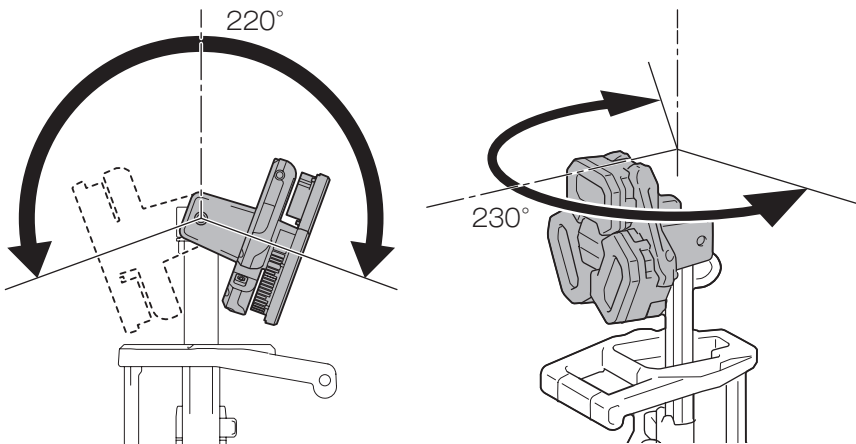
使い方

ライトヘッドの高さ・角度調整 (ML814 の場合)

1. 上側伸縮ラッチを開いて作業しやすい高さまで上側伸縮パイプを伸ばします。
2. 上側伸縮ラッチを閉めて上側伸縮パイプを固定します。
3. 長さが足りない場合は、下側伸縮ラッチを上側と同様に開いて下側伸縮パイプを伸ばし、最後に下側伸縮ラッチを閉めて下側伸縮パイプを固定します。



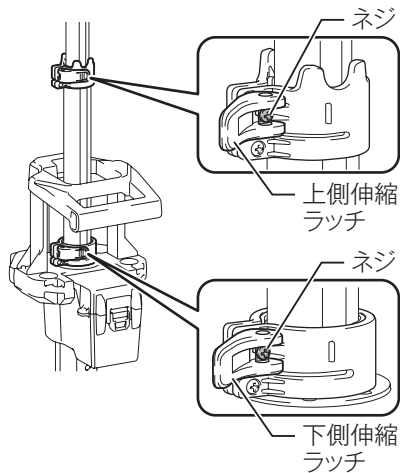
4. ライトヘッドの角度を調整します。
ライトヘッドは上下に 220° 、左右に 230° 回転できます。



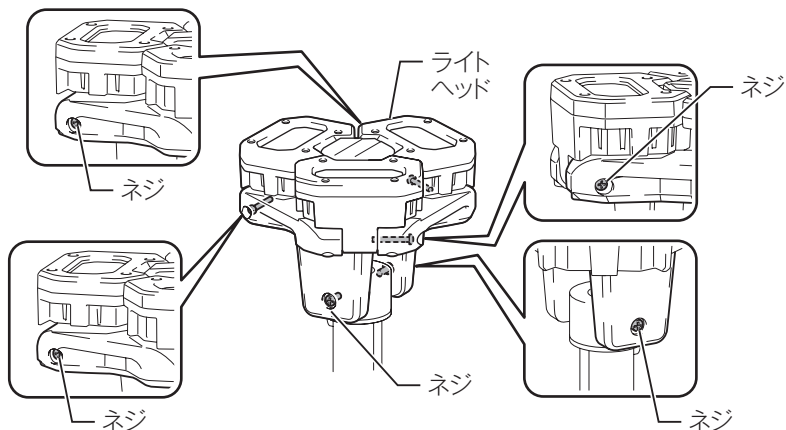
使い方

注

- ライトヘッドの角度を調節するときは、電源を切った状態で行い、指を挟まないようにしてください。
- ライトヘッドを回転させるときは、コードを巻き込まないでください。
- 繰り返し使用すると伸縮ラッチが緩むことがあります。この場合、上側伸縮パイプと下側伸縮パイプの双方がゆっくり動くように、ネジを調整してください。



- 繰り返し使用するとライトヘッドが緩むことがあります。この場合、ライトヘッドのネジは手締めをしてください。

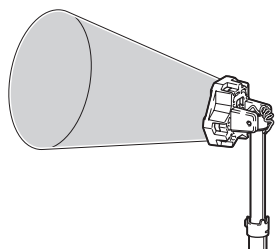


- ネジは、伸縮ラッチやライトヘッドを損傷する可能性があるため締めすぎないようにしてください。
電動工具は絶対に使用しないでください。

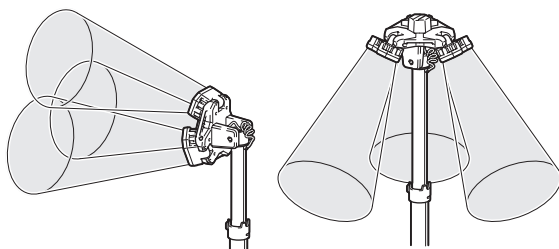
使い方

- ・ ML814 は、ML813 と同様にスポット照射ができるほか、さらに3つのライトヘッドの向きをそれぞれ調整してエリア照射もできます。

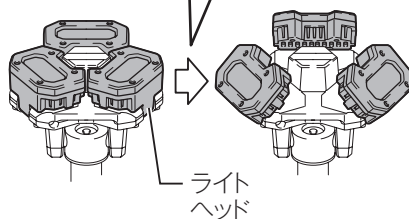
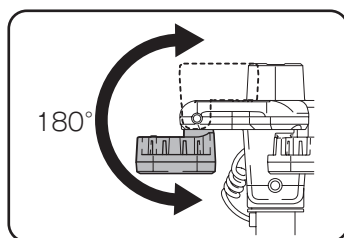
スポット照射



エリア照射



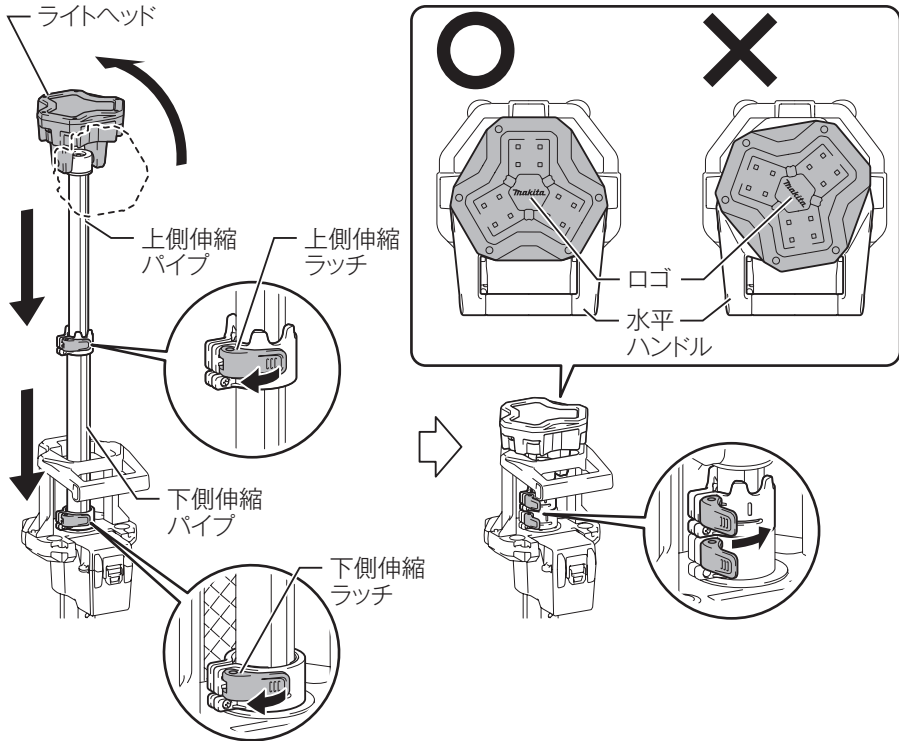
- ・ 3つのライトヘッドは、以下のように180°向きを調整できます。



使い方

ライトヘッドの収納方法（ML813の場合）

1. 高さ・角度調整と逆の手順でライトヘッドを元の位置に戻します。
2. 上側・下側伸縮ラッチを開いて上側・下側伸縮パイプを収納します。
このとき、ロゴが水平ハンドル側から読める向きになるよう、ライトヘッドの位置を合わせてから上側・下側伸縮パイプを収納してください。
3. 上側・下側伸縮ラッチを閉じて上側・下側伸縮パイプを固定します。



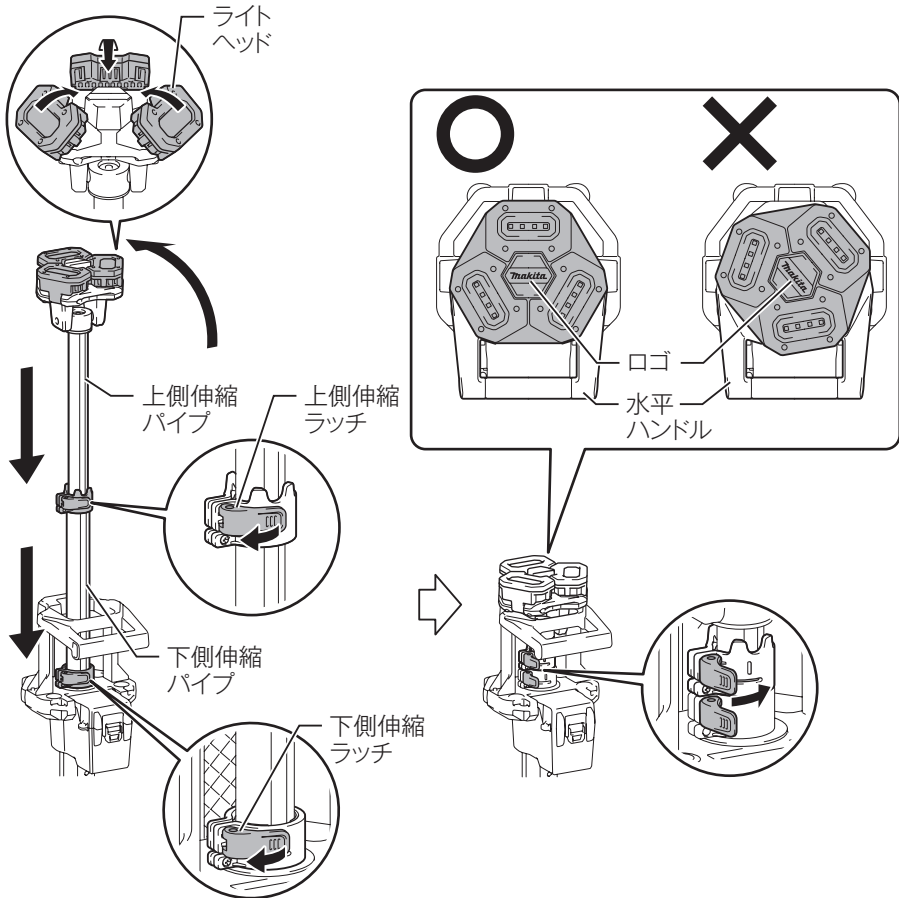
注

- ・ ライトヘッドを収納するときは、指を挟まないようにしてください。
- ・ ライトヘッドがスムーズに収納できない場合は強く押し込まないでください。そのようなときは、一度伸縮パイプを伸ばし、下側伸縮パイプから収納するようにしてください。

使い方

ライトヘッドの収納方法（ML814 の場合）

1. 高さ・角度調整と逆の手順でライトヘッドを元の位置に戻します。
2. 上側・下側伸縮ラッチを開いて上側・下側伸縮パイプを収納します。
このとき、ロゴが水平ハンドル側から読める向きになるよう、ライトヘッドの位置を合わせてから上側・下側伸縮パイプを収納してください。
3. 上側・下側伸縮ラッチを閉じて上側・下側伸縮パイプを固定します。



注

- ライトヘッドを収納するときは、指を挟まないようにしてください。
- ライトヘッドがスムーズに収納できない場合は強く押し込まないでください。そのようなときは、一度伸縮パイプを伸ばし、下側伸縮パイプから収納するようにしてください。

使い方

ライトの点灯

⚠ 警告

点灯したまま、布やダンボールなどをかぶせないでください。

- ・ 発火の恐れがあります。

点灯中・点灯後のライトヘッドに触れないでください。

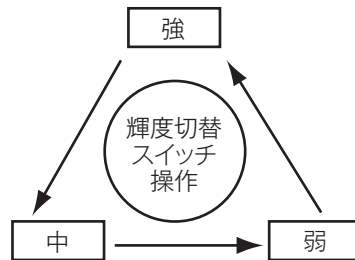
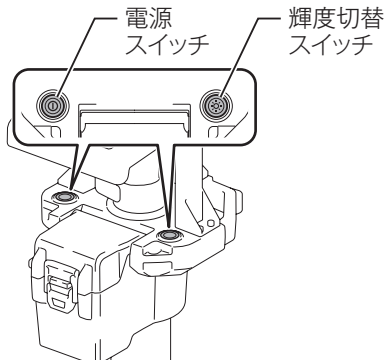
- ・ やけどの恐れがあります。

⚠ 注意

ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

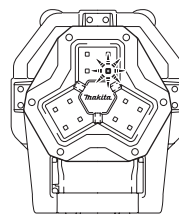
- ・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

- ・ 電源スイッチを押して電源を入れてから、輝度切替スイッチを操作します。輝度切替スイッチを押すごとに、輝度が強→中→弱と切り替わります。
- ・ 電源を入れたときは、最後に電源を切ったときの輝度でライトが点灯します。

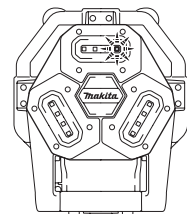


注

- ・ 本製品を使用中、バッテリーの容量が少なくなるとLEDを1灯残して自動消灯します（そのまま使用を続けると5～10分程で完全に消灯します）。充電したバッテリーと交換してください。



ML813



ML814

使い方

本製品の持ち運び

⚠ 警告

バッテリーを取りはずしてから本製品を運んでください。

- ・ 故障の原因になります。

三脚は畳んだ状態にし、ライトヘッド・伸縮パイプも収納して運んでください。

- ・ 本製品の落下やけがの原因になります。

本製品のフックは運搬以外の用途（高所での落下防止など）では使用しないでください。

- ・ フックに過度な負荷がかかるとフックが破損し、作業者および周囲または下にいる人がけがをする恐れがあります。

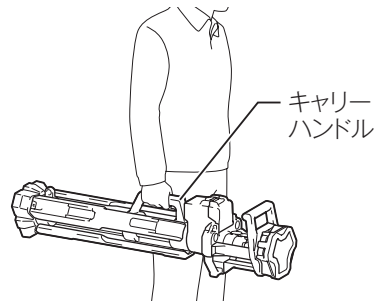
フックを使用する際は、付属の本製品専用ショルダベルト以外は使用しないでください。また、ショルダベルトがしっかりと本製品に取り付いていることを確認して使用してください。

- ・ 本製品が脱落するなど、事故の原因になります。

持ち運び方には以下の図のように3通りあります。

本製品のキャリーハンドルで持ち運ぶ場合

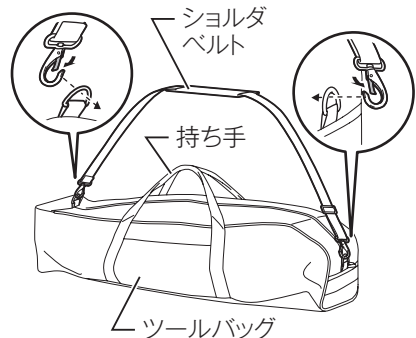
- ・ 本製品のキャリーハンドルを持ちます。



(イラストはML813)

本製品をツールバッグに入れて運ぶ場合

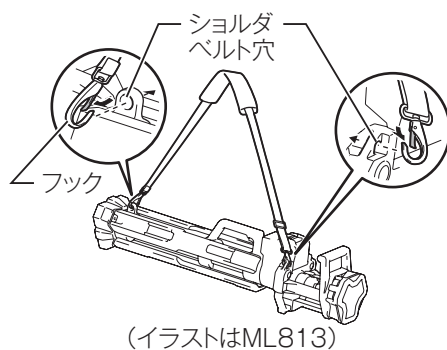
- ・ 本製品をツールバッグに入れ、ショルダベルトを取り付けます。ショルダベルトは肩に掛け、手でツールバッグの持ち手を持ってください。



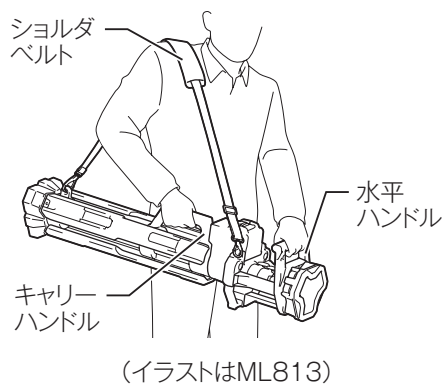
使い方

ショルダベルトを本製品に取り付けて持ち運ぶ場合

1. ショルダベルトのフックを本製品のショルダベルト穴に取り付けます。



2. ショルダベルトを肩に掛け、手で水平ハンドルとキャリーハンドルを持ちます。



保護機能

本製品をバッテリーで使用時、下記状態になりますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

保護機能
<ul style="list-style-type: none">・ 本製品を使用時、バッテリーの容量が少なくなると LED1 灯点灯の後に自動消灯します。<ul style="list-style-type: none">・ 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 29 ページ参照。

- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

保守・点検について

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

ML813-JP-2106
IWT

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)